

前記、不元氣です。毎夜正朝が有
りながら返つてこないので、慎重に送つた
ところかとお家の待期してあります。
薬の効も早く見えて、歩いたとい
月報も早くお見せしようと、大いに果し
みながらとん多ん多んハリキの
です。ところで、お世に用の、
際々、よやく九十一、つづつ作
たしました。又、布の用も用
た。お世の、つづつ、お世の、

田 荷 軒

お伺いします。お世に用の、
物、お世に用の、
事、三月九、十、十一は所
り、お世に用の、
ハツして下さる、勝手かまし
田 荷 軒

お世に用の、
三月九、十、十一は所
り、お世に用の、
ハツして下さる、勝手かまし

三月九、十、十一は所

永田耕衣

西岡武良様

三月五日

654

永田耕衣

永田耕衣

三月十九日 永田耕衣

65

永田耕衣

63

永田耕衣